

「トヨタ紡織レポート2013」を発行

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、このほど2012年度のトヨタ紡織グループにおける事業活動、社会性活動、環境活動をまとめた年次報告書「トヨタ紡織レポート2013」を発行しました。

今回のレポートでは、2012年に策定した長期経営ビジョン「2020 Vision」達成に向けての進捗状況や今後のビジネス展開に関する社長対談、特集では「Quantum Leap（発想の飛躍）」をキーワードに、執念をもって技術開発や新規事業参入に挑戦するトヨタ紡織グループメンバーの情熱と成果を紹介します。

1. トヨタ紡織レポート2013の特徴

1) 社長対談

コメンテーターとして活躍する伊藤聡子氏を迎え、2020 Vision 達成に向けての進捗状況や今後のビジネス展開について対談

2) 特集

「Quantum Leap」をキーワードに、執念をもって技術開発や新規事業参入に挑戦するトヨタ紡織グループメンバーの情熱と成果を紹介

技術開発：スポーツシート、ハイブリッドシステム用モーターコア

新規事業参入：新幹線用シート、住宅用内壁面装飾材「ヌノカベ」

3) 特別企画

環境にやさしい工場の姿を地域の小学生に紹介

4) 社会性活動

5) 環境活動

6) 財務報告・会社情報

7) トヨタ紡織レポート2013に対する第三者意見

神戸大学大学院 経営学研究科教授 國部克彦氏

2. 仕様

A4版、86ページ、日本語版・英語版 各4,000部発行

- ・日本語版は8月29日よりトヨタ紡織ホームページからダウンロード可能
<URL> <http://www.toyota-boshoku.com/jp/about/library/index.html>
- ・英語版は10月発行予定

トヨタ紡織は、本レポートをステークホルダーのみなさまから信頼を得るための重要なツールと位置づけています。今後も、このレポートなどを通して、トヨタ紡織に対するご理解を深めていただくことに注力してまいります。

以上